

ふるさと探訪

第59回 寒風山トンネル



西条市から高知市へと至る国道194号は、愛媛県東予地方と高知県中央部とを結ぶ最短ルートですが、その県境に位置するのが寒風山トンネル（延長5432¹/₂）です。四国最長のトンネルというだけではなく、通行無料の道路用トンネルとしても日本一

の長さを誇っています。

このトンネルの開通までは、標高1110¹/₂の高地にある寒風山隧道を経由していましたが、冬季には積雪や凍結によって通行不能となることも多く、また幅員が狭いうえにこう配の険しい道路は、交通の難所となっていました。

そこで、西条市など両県の9市町村（当時）や関係団体等で組織した「国道194号改良促進期成同盟会」では、トンネルを含む道路改良を促進する活動を展開し、寒風山トンネルは昭和63年の着工以来、数々の難工事を克服しながら、平成11年4月17日に供

用を開始したのです。

トンネル開通により、この区間の所要時間は約40分短縮され、瀬戸内海と太平洋を結ぶ交流軸として、地域の活性化に大きく寄与しています。



▲愛媛側入口から2,849m地点に県境が



▲愛媛（上）・高知両県のトンネル入口

